

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2001-275910  
(P2001-275910A)

(43) 公開日 平成13年10月9日 (2001.10.9)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テームコード* (参考)
A 4 7 L 13/52	1 0 3	A 4 7 L 13/52	1 0 3 3 B 0 7 4

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2000-132986(P2000-132986)

(22) 出願日 平成12年3月28日 (2000.3.28)

(71) 出願人 599056116

瀬川 マリ

兵庫県神戸市灘区鹿ノ下通り2丁目2番10号

(72) 発明者 瀬川 マリ

兵庫県神戸市灘区鹿ノ下通り2丁目2番10号

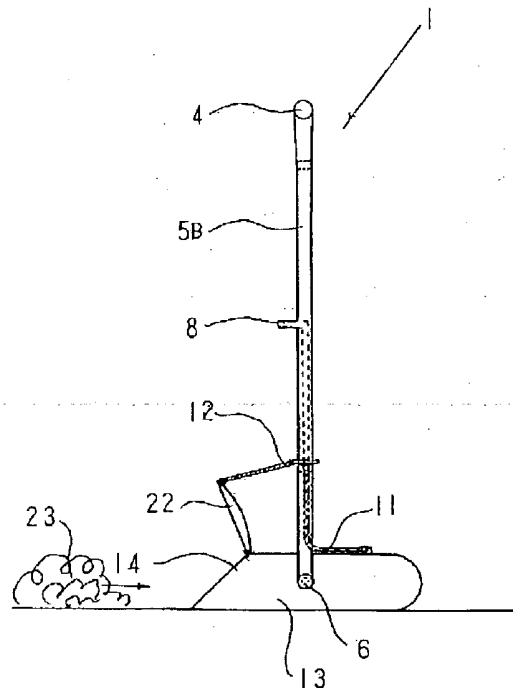
Fターム(参考) 3B074 III02 III03

(54) 【発明の名称】 チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 手や手袋あるいは着物等を汚さずに清掃ゴミの処理ができるチリ取り箱を提供する。

【解決手段】 上部に把手4と下部に回転支持機構を有する二股アームを設けた中空柄5B上半部縦に、引把スライド溝を設け、上部に引把8を備え、下部にチリ取り箱引きひも11を接続したスライド体を、引把8と引把スライド溝、スライド体と中空柄5Bを合設し、前面に開口部14を有するチリ取り箱13を前記二股アーム先端に回転可能に取り付け、このチリ取り箱13の二股アームの取付部から後方箇所へ前記チリ取り箱引きひも11を接続し、チリ取り箱開口部14の上辺に開閉可能にフタ22を設け、このフタ22の解放辺側に任意の位置で止まるようにフタ引きひも12を柄5Bと連結させて止めたことを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部に把手(4)と下部に回転支持機構(6)を有する二股アーム(15)を設けた中空柄(5B)上半部縦に、引把スライド溝(7)を設け、上部に引把(8)を備え、下部にチリ取り箱引きひも(11)を接続したスライド体(10)を、前記中空柄(5B)と合設し、前面に開口部(14)を有するチリ取り箱(13)を前記二股アーム(15)先端に回転可能に取り付け、このチリ取り箱(13)の二股アーム(15)の取付部から後方箇所に前記チリ取り箱引きひも(11)を接続し、チリ取り箱(13)開口部(14)の上10 辺に開閉可能にフタ(22)を設け、このフタ(22)の開放辺側に任意の位置で止まるようにフタ引きひも(12)を柄(5)と連結させて止めたことを特徴とするチリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、従来の簡易チリ取りに、チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置を設けることで、汚れを気にせずに清掃し衛生的にチリ捨てが20 できるノータッチ回転チリ捨て装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来の簡易チリ取りは、拾ったチリを捨てる場合、チリ取り箱の後部を直接手で回転させ、開口部を下方向にしてチリを捨てる構造になっていた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。泥などで汚れた溝等の掃除において、取った泥ごみを捨てる場合、チリ取り箱の底部分を直接手で持ち上げ、回転させて引っ繰り返し、チリ取り箱の開口部を下方向にして捨てなければならず、持ち上げた側の手や手袋が泥で汚れ、又着物等にも泥が付き汚れることもあり、不衛生で、不快な感じがあった。本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】上部に把手(4)と下部に回転支持機構(6)を有する二股アーム(15)を設けた中空柄(5B)上半部縦に、引把スライド溝(7)を設け、上部に引把(8)を備え、下部にチリ取り箱引きひも(11)を接続したスライド体(10)を、引把(8)と引把スライド溝(7)、スライド体(10)と中空柄(5B)を合設する。前面に開口部(14)を有するチリ取り箱(13)を前記二股アーム(15)先端に回転可能に取り付け、このチリ取り箱(13)の二股アーム(15)の取付部から後方箇所に前記チリ取り箱引きひも(11)を接続する。チリ取り箱(13)開口部(14)の上辺に開閉可能にフタ(22)を設け、このフタ(22)の開放辺側に任意の位置で止まるようにフタ引きひも(12)を柄(5)と連動させて止める。50

## 【0005】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

(イ) 図1ないし図8に示すように(1)は中空柄内蔵型で、上部に把手(4)を形成し、下部に回転支持機構(6)を有する二股アーム(15)を設けた中空柄(5B)の上半部縦に、引把スライド溝(7)を形成する。

(ロ) 上部に引把(8)を設け、下端部にチリ取り箱引きひも(11)を接続したスライド体(10)を形成する。前記引把(8)と引把スライド溝(7)、スライド体(10)と中空柄(5B)を合設する。引把(8)とスライド体(10)は、引把(8)をスライド体(10)にネジ込むように形成するか、引把(8)とスライド体(10)を一体に固定して形成してもよい。

(ハ) 前面に開口部(14)を有するチリ取り箱(13)を前記二股アーム(15)先端に回転可能に取り付け、このチリ取り箱(13)の二股アーム(15)の取付部から後方箇所に前記チリ取り箱引きひも(11)を接続する。

(ニ) チリ取り箱(13)の開口部(14)の上辺に開閉可能にフタ(22)を設け、このフタ(22)の開放辺側に任意の位置で止まるようにフタ引きひも(12)を柄(5)と連結させて止める。

(ホ) 以上記載のチリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、中空柄内蔵型(1)の他に、図9に示す柄外設置型(2)と図10と図11に示す簡易型等(3)がある。

【0006】チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、柄外設置型について説明する。

(イ) 図9に示すように(2)は柄外設置型で、柄(5)の上半部分に引把(8)を上下動可能にしたC形支持環(16)を、C形支持環開口部(17)を外方向にして定間隔に数箇所設け、該C形支持環(16)の下部にスライド体(10)を上下動自由にした、O形支持導環(18)を定間隔に数箇所設ける。C形支持環(16)並びにO形支持導環(18)は、柄(5)前面ないし背面何れに設けてもよい。

(ロ) 上部に引把(8)を備え、下部にチリ取り箱引きひも(11)を接続したスライド体(10)を形成し、引把(8)とC形支持環(16)、スライド体(10)とC形支持環(16)並びにO形支持導環(18)に合設する。以下、前記チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、中空柄内蔵型発明の実施の形態(ハ)と(ニ)に同記述である。

【0007】チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、簡易型について説明する。

(イ) 図10と図11に示すように(3)は簡易型で、柄(5)上部の把手(4)下部位置にチリ取り箱引きひも上部掛(19)と、柄(5)上下中間位置にチリ取り箱引きひも下部掛(20)を形成する。チリ取り箱

引きひも上部掛(19)及び、チリ取り箱引きひも下部掛(20)は、柄(5)前面ないし背面何れに設けてもよい。

(ロ) 上部に掛け輪(21)を形成するチリ取り箱引きひも(11)下端部を、前記チリ取り箱(13)の二股アーム(15)の取付部から後方箇所に接続する。

【0008】以上のような構造で、中空柄内蔵型(1)を使用するときは、図1ないし図6に示すように片側の手により引把(8)を上方向へ引き上げると同時にスライド体(10)が引き上げられ、該スライド体(10) 10 下端に接続したチリ取り箱引きひも(11)も同時に引き上がり、さらにチリ取り箱引きひも(11)下端と接続したチリ取り箱(13)が、逆さ回転に引き上げられ、チリ取り箱(13)開口部(14)が下方向となり、チリ取り箱(13)開口部(14)より泥ゴミが落出する。泥水滴を最後まで落出させるときはチリ取り箱(13)開口部(14)を下方向にしたまま、引把スライド溝(7)上部に設けた引把掛(9)に引把(8)を掛けて置く。チリ取り箱(13)を従来の機能に戻すときは、引把(8)を引把掛(9)より外し引把スライド 20 溝(7)下部位置に戻せば、同時にスライド体(10)も下がり、チリ取り箱引きひも(11)が緩み、チリ取り箱(15)が元の位置に回転して戻り従来の機能になる。

【0009】チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、図9に示す柄外設型(2)の使用方法是、前記チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、図1ないし図6に示す中空柄内蔵型(1)と同述である。但し泥水滴を最後まで落出させるときは開口部(14)を下方向にしたまま、上部に設けたC形支持環(16)に引把(8)を掛 30 けて置く。

【0010】チリ取り箱ノータッチ回転チリ捨て装置、図10と図11に示す簡易型(3)を使用するときは、チリ取り箱引きひも下部掛(20)よりチリ取り箱引きひも(11)掛け輪(21)を引き上げるとチリ取り箱(13)が逆さ回転し、ゴミがチリ取り開口部(14)より落出し、泥水滴を最後まで落出させるようチリ取り開口部(14)を下方向にして置くときは、チリ取り箱引きひも上部掛(19)に掛け輪(21)を掛けて置 40 き、チリ取り箱(13)を従来の機能に戻すときは、チリ取り箱引きひも(11)掛け輪(21)をチリ取り箱引きひも上部掛(19)よりチリ取り箱引きひも下部掛(20)に掛け替えるとチリ取り箱引きひも(11)が緩み従来の機能になる。チリ取り箱回転引きひも上部掛(19)は、使用後の片手ほうき掛けにもなる。

【0011】前記チリ取り箱回転引きひも(11)を形成する材料は、繊維ひも、合成ひも、鎖、ワイヤ等、強度があればデザイン、コスト等を考慮の上、何を使用してもよい。

【0012】

【発明の効果】泥で汚れた溝等の掃除で、取った泥ゴミをゴミ箱又はゴミ袋に捨てる際、泥だらけになったチリ取り箱に直接手を触れることなく、手や手袋あるいは着物等を汚さずに、衛生的で不快感を持たずに泥ゴミ処理ができる。使用後チリ取り箱を洗う場合、チリ取り箱に直接手を触れずにチリ取り箱を回転させて洗うことができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のパイプ柄内蔵型、引把下位置正面図。

【図2】本発明の、引把下位置A-A'線断面図。

【図3】本発明の、チリ取り状態側面図。

【図4】本発明の、引把上位置、チリ捨て状態正面図。

【図5】本発明の引把上位置、a方向上下動自由位置、b方向c方向引っ掛け固定位置、C-C'線断面図。

【図6】本発明の、引把上位置、チリ捨て状態B-B'線断面図。

【図7】本発明の、分解図。

【図8】本発明の、分解図、一部スライド体とパイプ柄合設B-B'線断面図。

【図9】本発明の外設型、引把下位置、側面図。点線引把上位置図。

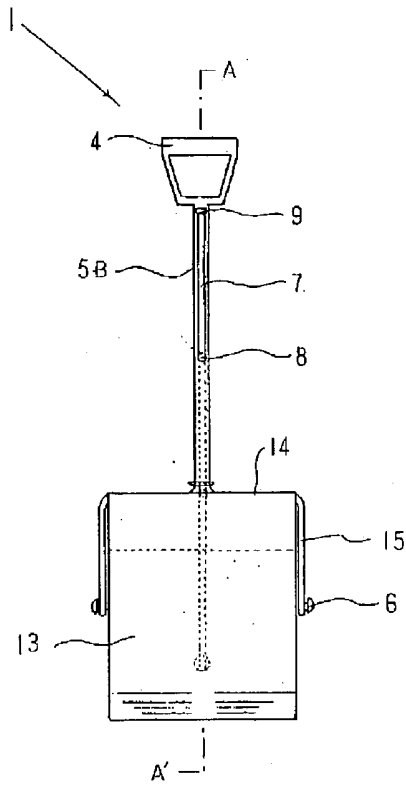
【図10】本発明の簡易型、掛け輪上位置、チリ捨て状態側面図。

【図11】本発明の、掛け輪下位置、チリ取り状態側面図。

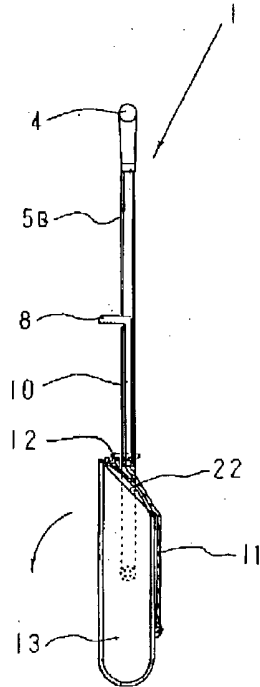
#### 【符号の説明】

- |    |              |
|----|--------------|
| 1  | 中空柄内蔵型       |
| 2  | 柄外設型         |
| 3  | 簡易型          |
| 4  | 把手           |
| 5A | 柄            |
| 5B | 中空柄          |
| 6  | 回転支持機構       |
| 7  | 引把スライド溝      |
| 8  | 引把           |
| 9  | 引手掛          |
| 10 | スライド体        |
| 11 | チリ取り箱引きひも    |
| 12 | フタ引きひも       |
| 13 | チリ取り箱        |
| 14 | 開口部          |
| 15 | 二股アーム        |
| 16 | C形支持環        |
| 17 | C形支持環開口部     |
| 18 | O形支持環導       |
| 19 | チリ取り箱引きひも上部掛 |
| 20 | チリ取り箱引きひも下部掛 |
| 21 | 掛け輪          |
| 22 | フタ           |
| 23 | チリ           |

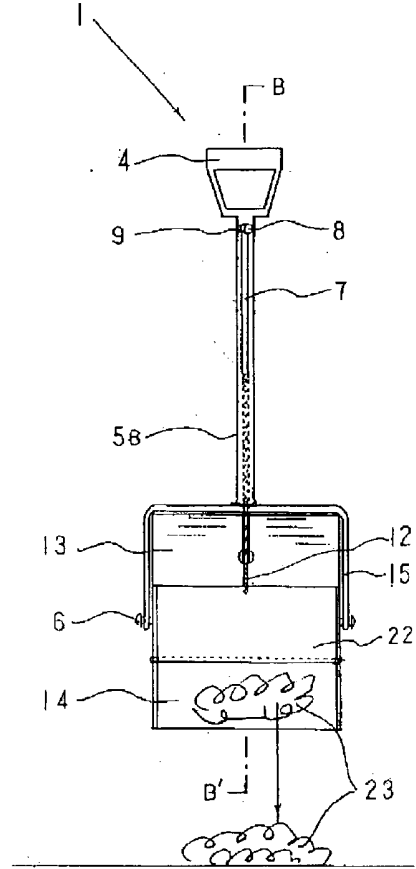
【図1】



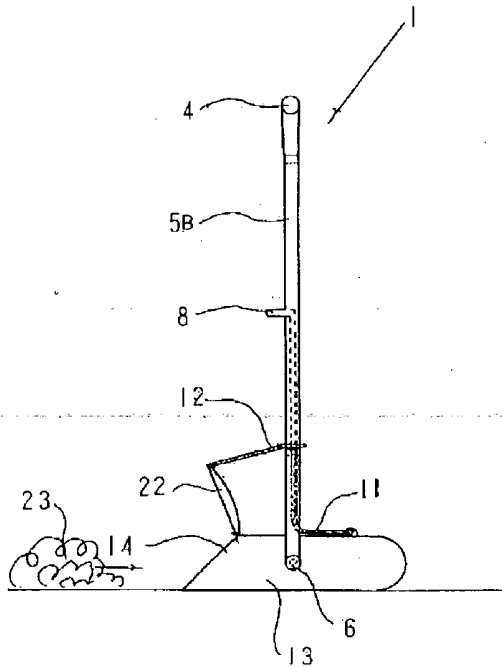
【図2】



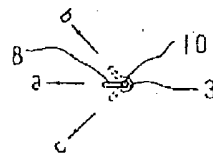
【図4】



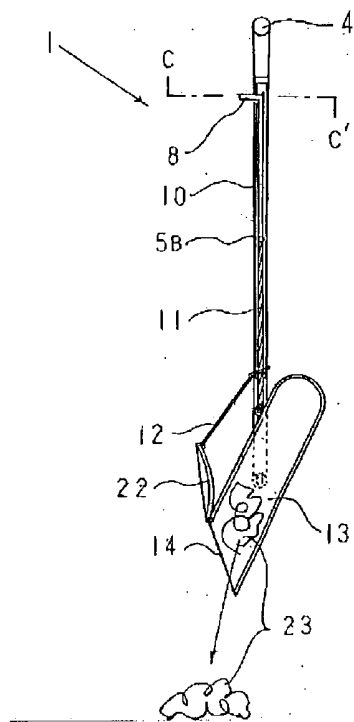
【図3】



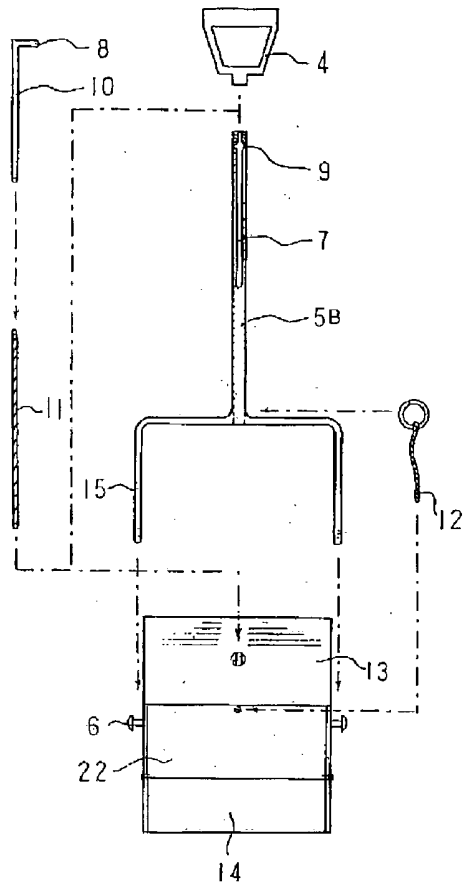
【図5】



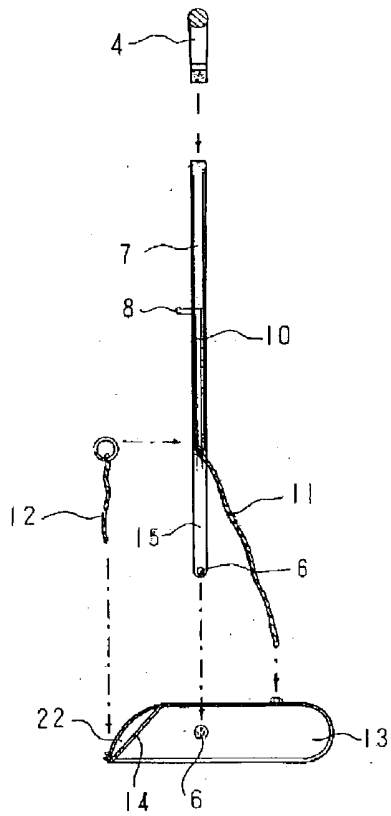
【図6】



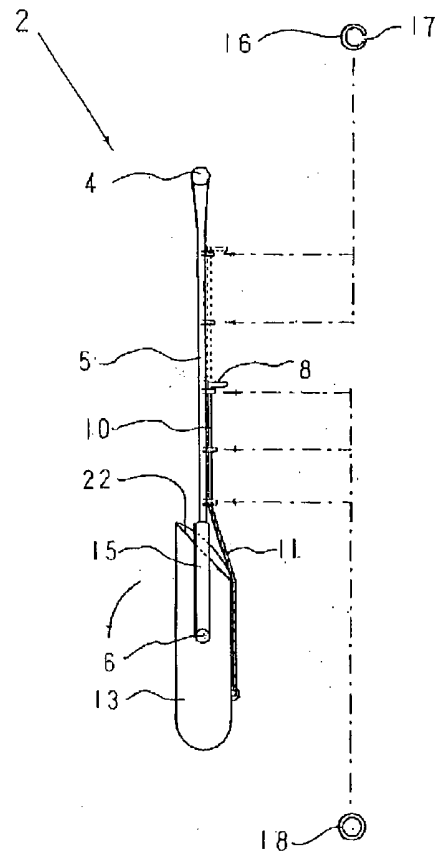
【図7】



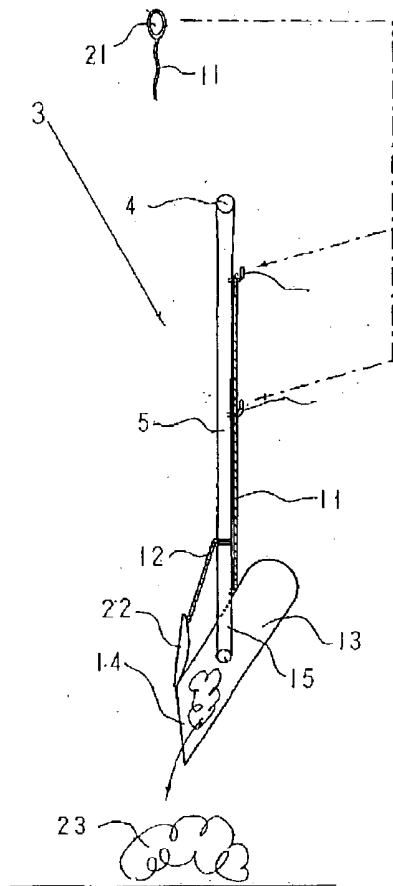
【図8】



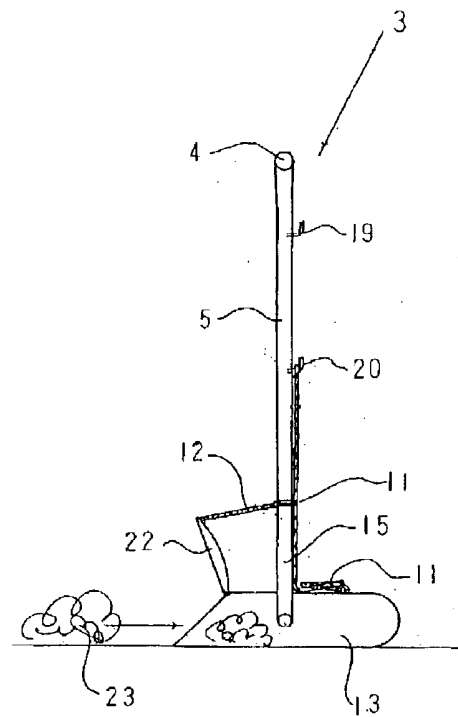
【図9】



【図10】



【図11】



PAT-NO: JP02001275910A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2001275910 A

TITLE: UNTOUCHED-ROTATION DUST COLLECTING  
DEVICE FOR DUST COLLECTING BOX

PUBN-DATE: October 9, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SEGAWA, MARI

COUNTRY

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

SEGAWA MARI

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP2000132986

APPL-DATE: March 28, 2000

INT-CL (IPC): A47L013/52

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a dust collecting box allowing swept-out dust to be disposed of without soiling hands, gloves, clothes or the like.

SOLUTION: A pull slide groove is vertically mounted on the upper half part of a hollow handle 5B provided with a bifurcated arm having a grip 4 in its upper part and a rotation supporting mechanism in its lower part. A pull 8 is mounted on the upper part of the slide body, and a pull cord 11 for the dust collecting box 13 is connected to the lower part thereof. Not only the pull 8



and the slide groove but also the slide body and the handle 5B are installed in such a united manner. The box 13 having an opening 14 on its front surface is rotatably mounted on the end of the bifurcated arm. The pull cord 11 is connected to the backward portion from the mounting part of the bifurcated arm of the box 13. A cover 22 is mounted in a manner such as to be able to be opened and closed at the upper hem of the opening 14 of the box 13. A cover pulling cord 12 is connected to the handle 5B for the cover 22 to be stopped in a voluntary position on the disengaged hem side of the cover 22.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO